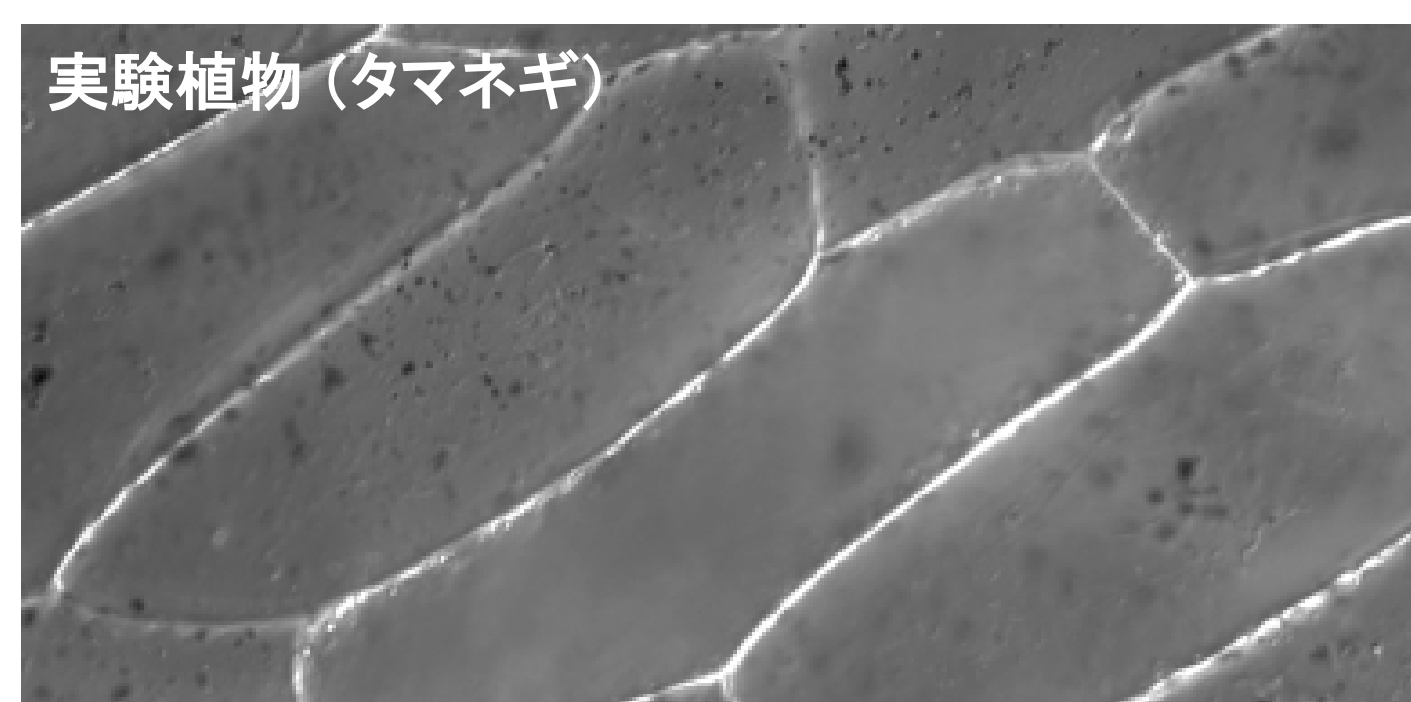
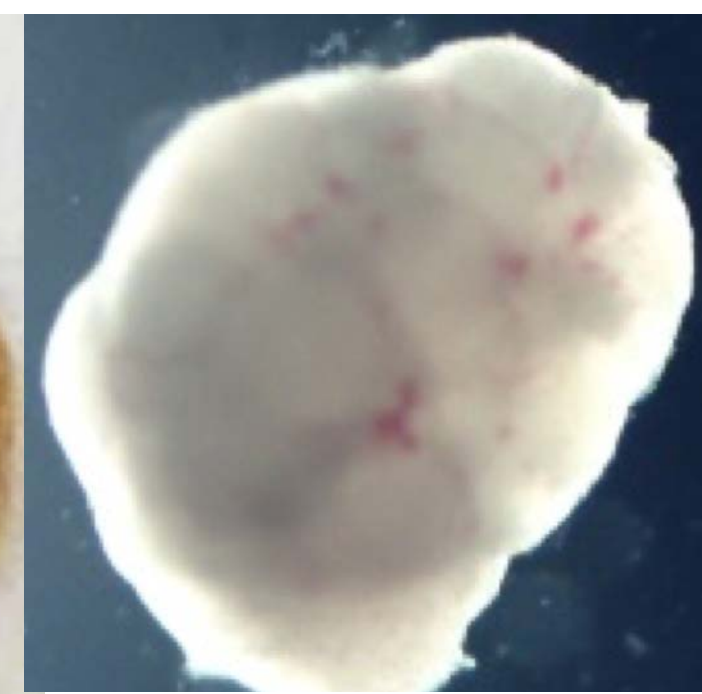
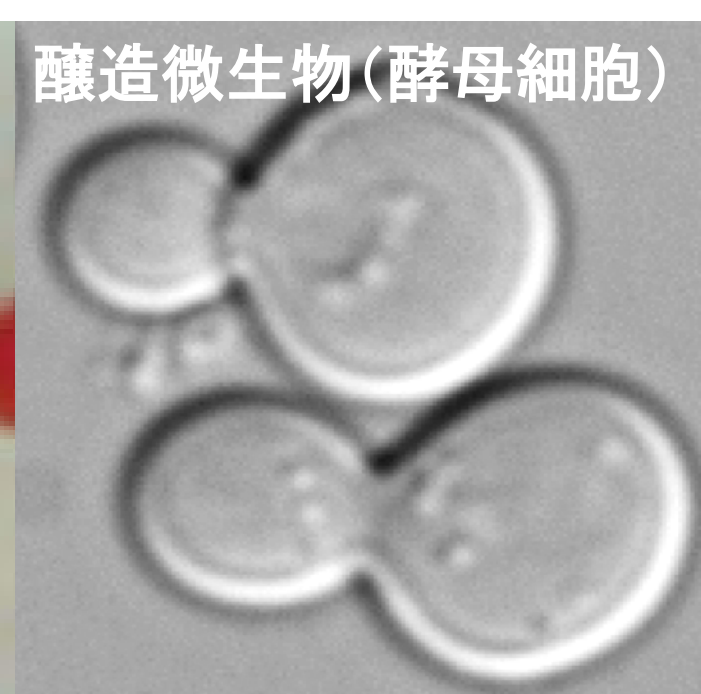


分子農学生命科学プログラム

～生物の機能を解明し、最先端のバイオテクノロジーを創成～

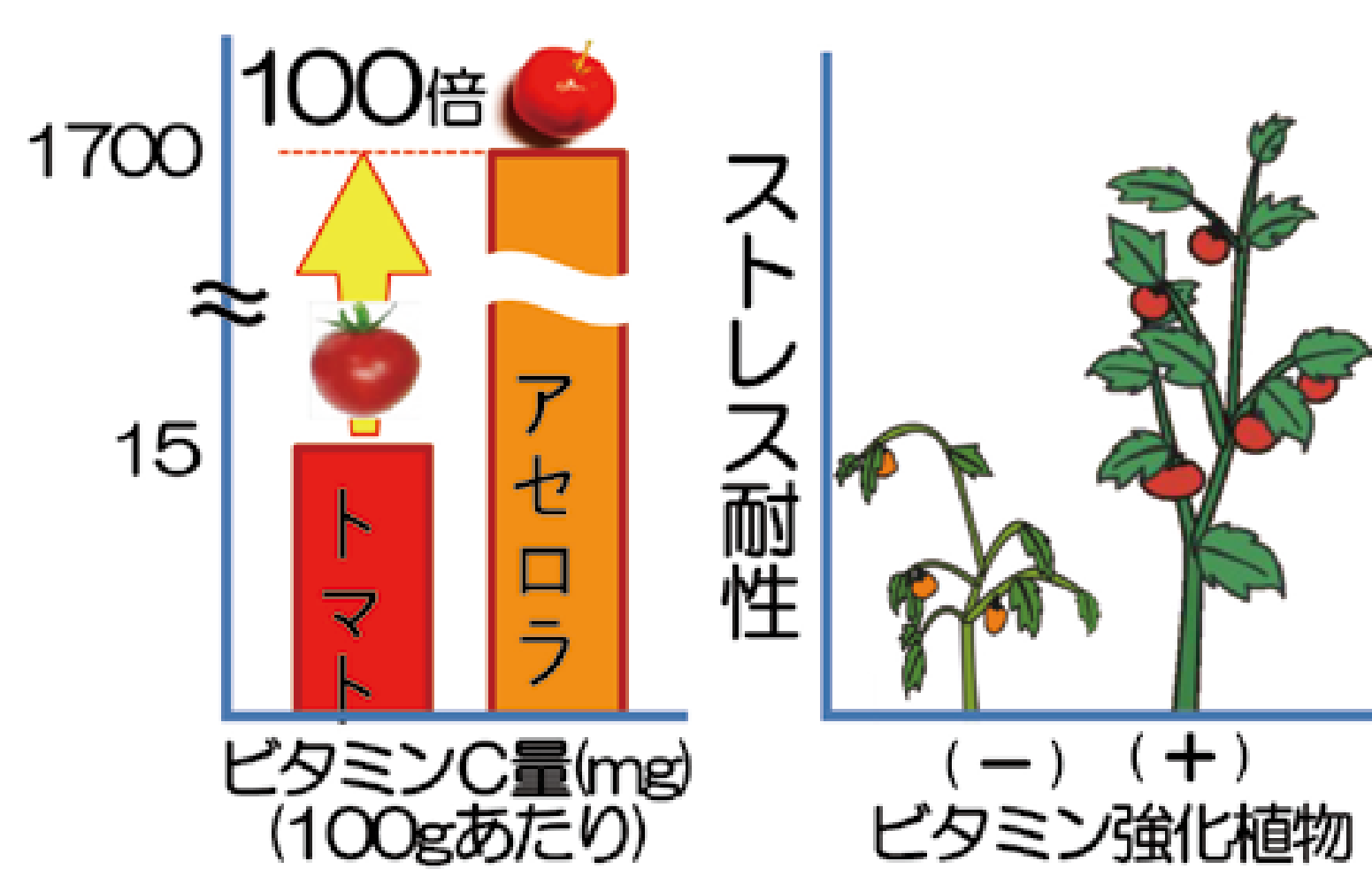


本プログラムでは、微生物、植物、動物などの多様な生物が有する洗練された機能を、最先端技術を用いて遺伝子・タンパク質の分子レベル、あるいは、細胞レベルで明らかにするとともに、食糧や医療、環境問題の解決手段として生物機能を応用することを目指しています。

- ①微生物、植物、動物の持つ多様な生命現象の解明、
- ②生物機能を応用した有用酵素や有用抗体、抗がん剤開発のための基礎研究、
- ③遺伝子組換え・ゲノム編集技術や細胞工学的技術を用いた、有用なトランスジェニック(遺伝子組換え)植物や動物の作出、
- ④微生物、植物、動物が産出する化学物質について、自然界における機能と意義を明らかにし、先端的のバイオテクノロジーを展開するために必要な知識や技術及びその応用展開能力を学ぶことができます。

Highlights

ビタミンCが豊富なストレス耐性植物



ビタミンCは人の健康維持や、植物の各種ストレスに対する耐性（耐塩性など）に不可欠な物質です。酵素化学研究室ではビタミンCを多く含むアセロラに着目して、元気でストレスに強い植物を作るための研究を行っています。

